

菊池市公告第 72 号

# 財政白書

熊本県菊池市

平成26年11月発行

# 目 次

1. 公表のことば	1
2. 平成26年度予算執行状況	
平成26年度 会計別予算状況	2
平成26年度 一般会計歳入予算款別内訳表	3
平成26年度 一般会計歳出予算款別内訳表	4
平成26年度 一般会計予算性質別内訳	5
平成26年度 一般会計予算の執行状況	6・7
平成26年度 税の徴収状況	8
平成26年度 特別会計収支状況	9
地方債現在高調べ	10
3.市有財産の状況	
(1)土地及び建物	11
(2)物 権	11
(3)有価証券	11
(4)基 金	11
(5)出資による権利	12
(6)物 品	12
4.住民の負担状況	13
5.平成25年度決算状況	
平成25年度 一般会計決算の概況	14～16
平成25年度 各会計別決算状況	17
平成25年度 一般会計決算状況	18
平成25年度 一般会計性質別決算状況	19・20
平成25年度 一般会計による主な投資的経費の内訳	21・22
平成25年度 事業に対する起債額調べ	23
平成25年度 決算カード	24
6.財政用語解説	25～28

## 1. 公表のことは

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

「財政白書」は、市民の皆様に市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は平成26年9月30日現在における平成26年度予算の事業執行状況並びに平成25年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

平成26年11月1日

菊池市長 江頭 実

## 2. 平成26年度予算執行状況

### 平成26年度 会計別予算状況（繰越分を含む）

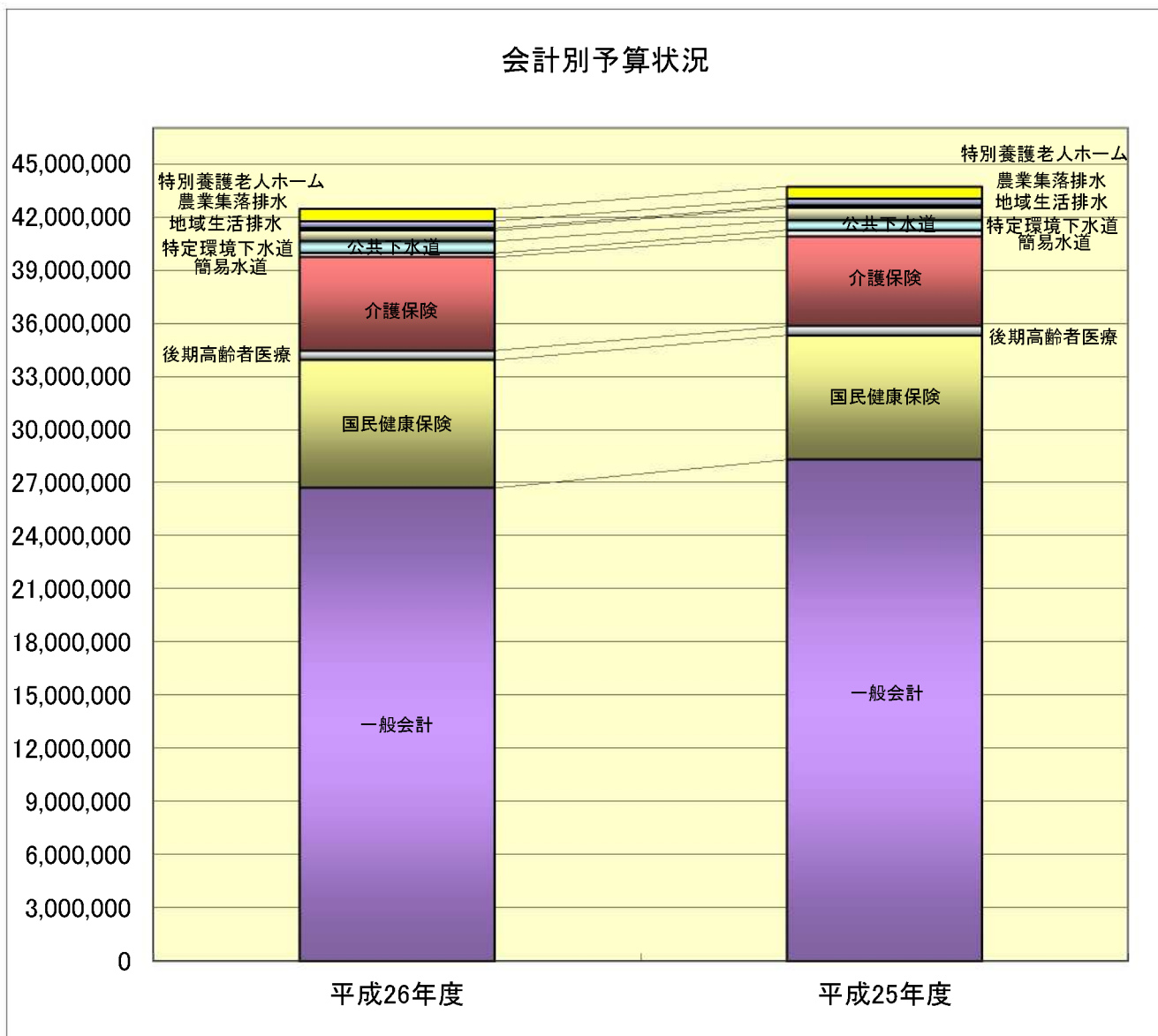
平成26年9月30日現在

◎ 会計別予算

(単位：%、千円)

	平成26年度	構成比	平成25年度	構成比	比較	伸率
一般会計	26,713,888	62.9	28,321,796	64.8	△ 1,607,908	△ 5.68
国民健康保険	7,218,448	17.0	7,005,348	16.0	213,100	3.0
後期高齢者医療	535,746	1.3	527,496	1.2	8,250	1.6
介護保険	5,281,327	12.4	5,046,053	11.5	235,274	4.7
簡易水道	218,614	0.5	357,714	0.8	△ 139,100	△ 38.9
公共下水道	673,662	1.6	554,042	1.3	119,620	21.6
特定環境下水道	604,845	1.4	717,730	1.6	△ 112,885	△ 15.7
地域生活排水	131,682	0.3	125,405	0.3	6,277	5.0
農業集落排水	396,709	0.9	377,104	0.9	19,605	5.2
特別養護老人ホーム	683,242	1.6	680,182	1.5	3,060	0.4
計	42,458,163	100.0	43,712,870	100.0	△ 1,254,707	△ 2.9

会計別予算状況



# 平成26年度 一般会計歳入予算款別内訳表（繰越分を含む）

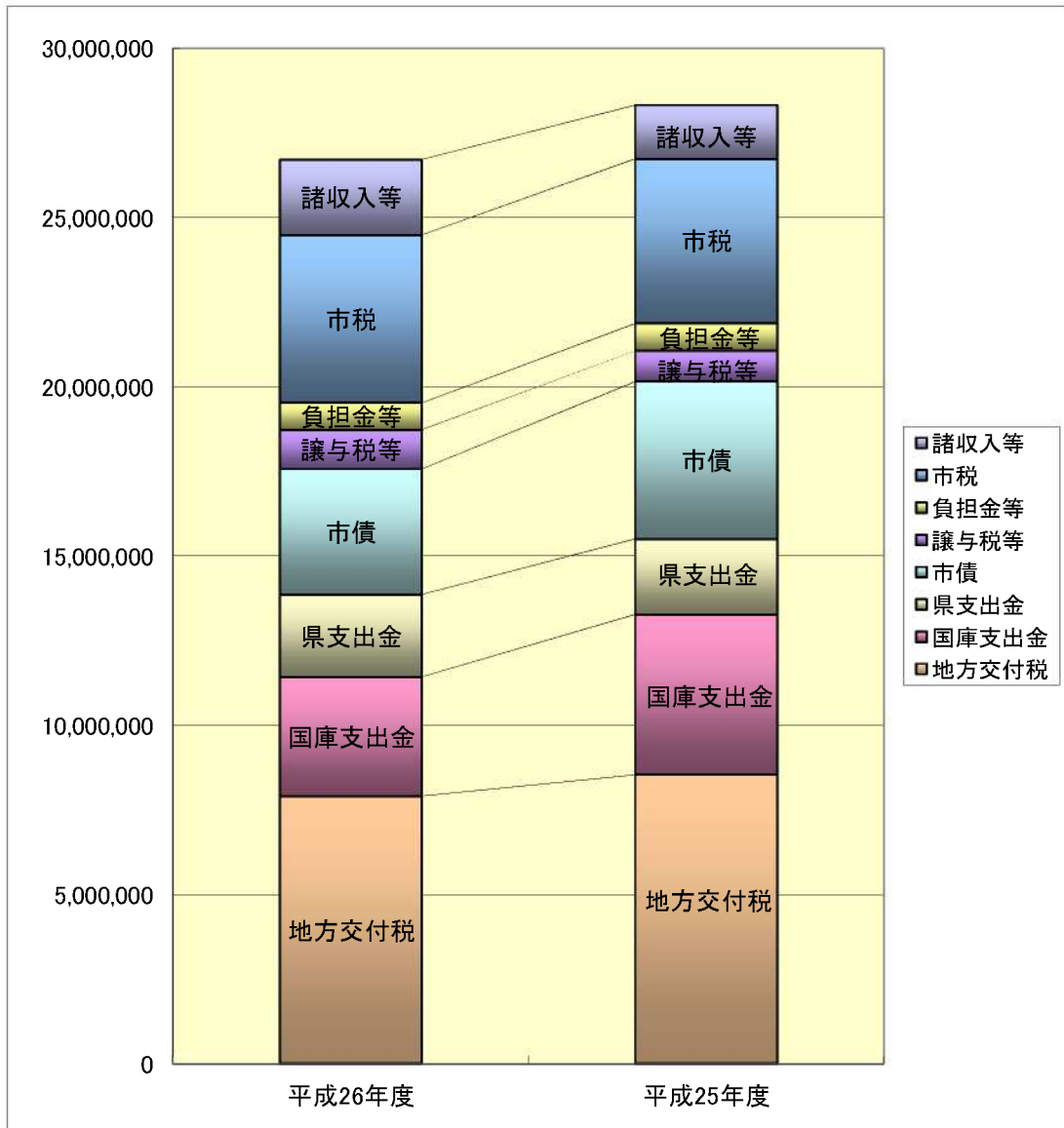
平成26年9月30日現在

◎一般会計款別歳入予算

(単位：%、千円)

		平成26年度	構成比	平成25年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	7,900,000	29.6	8,538,085	30.1	△ 638,085	△ 7.5
	国庫支出金	3,521,545	13.2	4,731,597	16.7	△ 1,210,052	△ 25.6
	県支出金	2,437,726	9.1	2,233,406	7.9	204,320	9.1
	市債	3,712,200	13.9	4,657,000	16.4	△ 944,800	△ 20.3
	譲与税等	1,155,301	4.3	906,855	3.2	248,446	27.4
自主財源	負担金等	806,533	3.0	809,219	2.9	△ 2,686	△ 0.3
	市税	4,945,946	18.5	4,858,710	17.2	87,236	1.8
	諸収入等	2,234,637	8.4	1,586,924	5.6	647,713	40.8
計		26,713,888	100.0	28,321,796	100.0	△ 1,607,908	△ 5.7

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



# 平成26年度 一般会計歳出予算款別内訳表

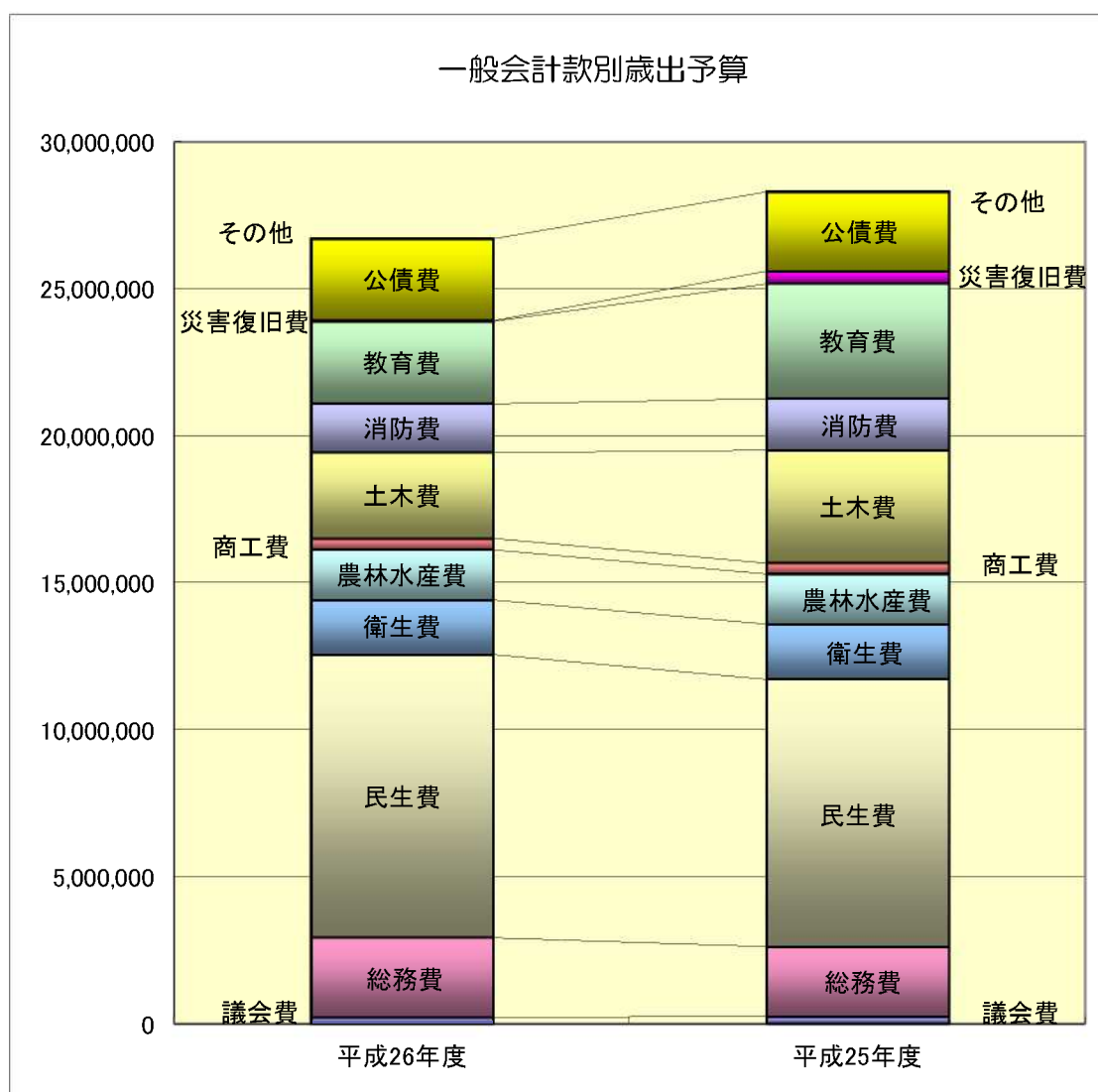
平成26年9月30日現在

◎一般会計款別歳出予算

(単位：%、千円)

	平成26年度	構成比	平成25年度	構成比	対前年度	構成比
議会費	223,602	0.8	241,399	0.9	△ 17,797	△ 0.1
総務費	2,708,265	10.1	2,383,739	8.4	324,526	1.7
民生費	9,628,963	36.0	9,103,317	32.1	525,646	3.9
衛生費	1,858,901	7.0	1,871,946	6.6	△ 13,045	0.4
農林水産費	1,715,707	6.4	1,710,260	6.0	5,447	0.4
商工費	377,970	1.4	377,146	1.3	824	0.1
土木費	2,933,549	11.0	3,827,274	13.5	△ 893,725	△ 2.5
消防費	1,658,371	6.2	1,768,763	6.2	△ 110,392	△ 0.0
教育費	2,796,420	10.5	3,909,383	13.8	△ 1,112,963	△ 3.3
災害復旧費	36,189	0.1	417,514	1.5	△ 381,325	△ 1.4
公債費	2,771,919	10.4	2,705,601	9.6	66,318	0.8
その他	4,032		5,454		△ 1,422	
計	26,713,888	100.0	28,321,796	100.0	△ 1,607,908	△ 0.1

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

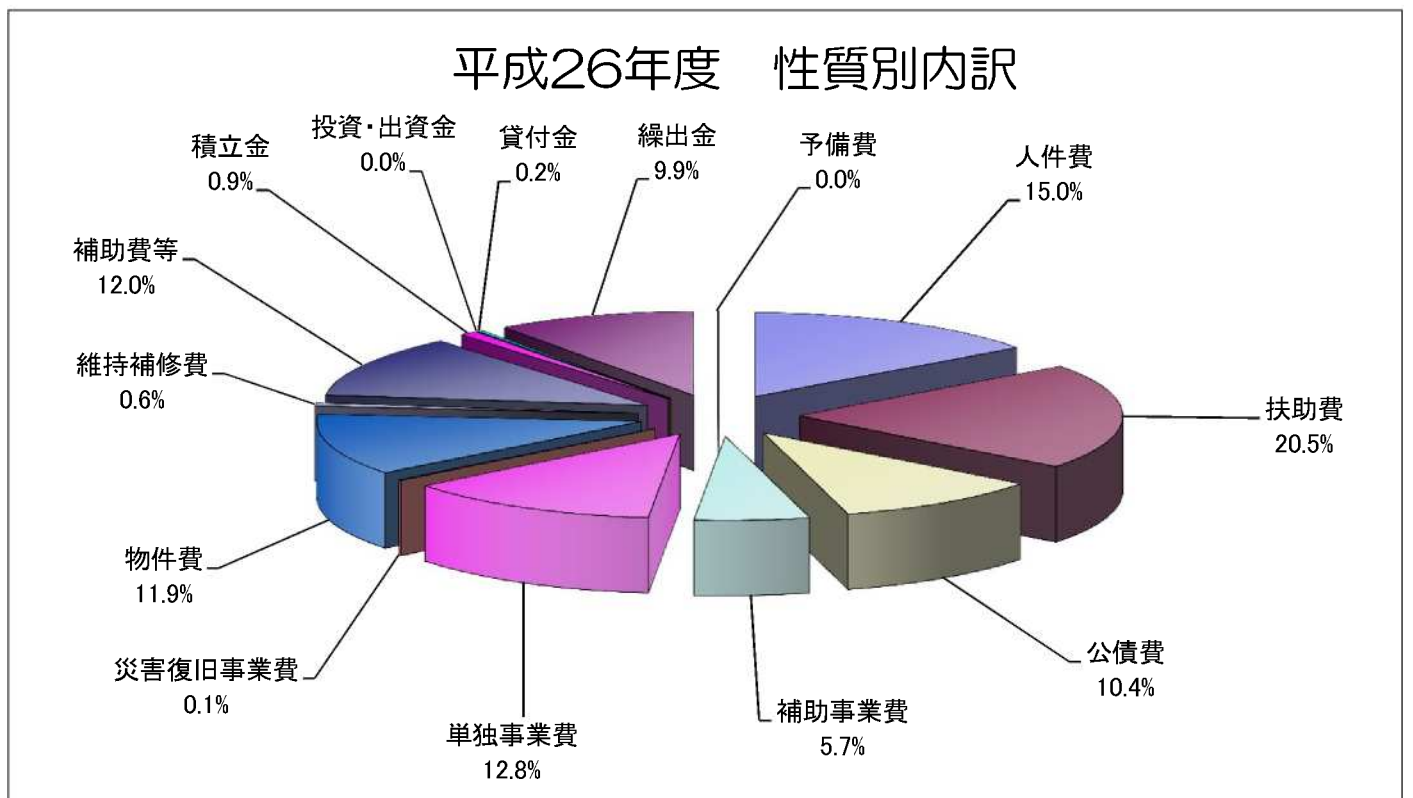


# 平成26年度 一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

（単位：千円、％）

区 分 性質別経費	平成26年度当初		補 正 第 1 回	補 正 第 2 回	補 正 第 3 回	補 正 第 4 回	補 正 第 5 回	平成26年9月30日現在	
	金 額	構成比						金 額	構成比
I 義務的経費	12,193,396	46.6	0	36,253	0	0	7,051	12,236,700	45.8
① 人件費	3,958,231	15.1	0	33,842	0	0	6,711	3,998,784	15.0
② 扶助費	5,463,246	20.9	0	2,411	0	0	340	5,465,997	20.5
③ 公債費	2,771,919	10.6	0	0	0	0	0	2,771,919	10.4
II 投資的経費	4,765,881	18.2	0	83,679	0	10,573	119,768	4,979,901	18.6
① 補助事業費	1,464,534	5.6	0	34,847	0	0	33,660	1,533,041	5.7
② 単独事業費	3,291,247	12.6	0	40,492	0	0	84,192	3,415,931	12.8
③ 災害復旧事業費	10,100	0.0	0	8,340	0	10,573	1,916	30,929	0.1
III その他の経費	9,190,750	35.1	2,334	74,962	0	0	229,241	9,497,287	35.6
① 物件費	3,092,778	11.8	2,334	26,669	0	0	63,909	3,185,690	11.9
② 維持補修費	116,708	0.4	0	62	0	0	36,462	153,232	0.6
③ 補助費等	3,025,747	11.6	0	65,059	0	0	118,390	3,209,196	12.0
④ 積立金	235,121	0.9	0	0	0	0	0	235,121	0.9
⑤ 投資・出資金	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0.0
⑥ 貸付金	63,332	0.2	0	0	0	0	0	63,332	0.2
⑦ 繰出金	2,647,064	10.1	0	△ 16,828	0	0	10,480	2,640,716	9.9
⑧ 予備費	10,000	0.0	0	0	0	0	0	10,000	0.0
合 計	26,150,027	100.0	2,334	194,894	0	10,573	356,060	26,713,888	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



## 平成26年度 一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

### 〈 歳 入 〉

区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1 市税	4,945,946		4,945,946	57,861	725,264
2 地方譲与税	310,001		310,001		
3 利子割交付金	6,000		6,000		
4 配当割交付金	8,700		8,700		
5 株式等譲渡所得割交付金	1,600		1,600		
6 地方消費税交付金	762,000		762,000		
7 ゴルフ場利用税交付金	27,000		27,000		
8 自動車取得税交付金	20,000		20,000		
9 地方特例交付金	12,000		12,000	6,512	
10 地方交付税	7,900,000		7,900,000	2,012,475	
11 交通安全対策特別交付金	8,000		8,000		
12 分担金及び負担金	415,831		415,831	22,188	31,880
13 使用料及び手数料	390,702		390,702	20,661	27,455
14 国庫支出金	3,347,950	173,595	3,521,545	70,423	277,507
15 県支出金	2,426,187	11,539	2,437,726		4,486
16 財産収入	60,088		60,088	779	1,681
17 寄附金	2,907	11,500	14,407	240	70
18 繰入金	1,359,556	83,690	1,443,246		
19 繰越金	271,288	196,235	467,523		
20 諸収入	231,105	18,268	249,373	16,148	41,630
21 市債	3,645,500	66,700	3,712,200		16,800
合 計	26,152,361	561,527	26,713,888	2,207,287	1,126,773

### 〈 歳 出 〉

区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1 議会費	217,475	6,127	223,602	12,088	34,968
2 総務費	2,588,240	120,025	2,708,265	80,134	130,922
3 民生費	9,500,243	128,720	9,628,963	353,296	458,271
4 衛生費	1,851,672	7,229	1,858,901	153,693	46,802
5 農林水産業費	1,608,491	107,216	1,715,707	23,251	47,023
6 商工費	325,389	52,581	377,970	6,199	30,427
7 土木費	2,884,859	48,690	2,933,549	18,969	56,961
8 消防費	1,645,553	12,818	1,658,371	135,493	1,481
9 教育費	2,739,079	57,341	2,796,420	42,696	124,504
10 災害復旧費	10,100	26,089	36,189		
11 公債費	2,771,919		2,771,919		
13 予備費	9,341	△ 5,309	4,032		
合 計	26,152,361	561,527	26,713,888	825,819	931,359



平成26年9月30日現在

(単位：千円、%)

## 〈歳入〉

区分 款別	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1 市税	1,083,100	503,486	358,578	560,076	3,288,365	66.5
2 地方譲与税	82,036				82,036	26.5
3 利子割交付金			2,999		2,999	50.0
4 配当割交付金			6,302		6,302	72.4
5 株式等譲渡所得割交付金						
6 地方消費税交付金	148,773			176,893	325,666	42.7
7 ゴルフ場利用税交付金			12,029		12,029	44.6
8 自動車取得税交付金			7,912		7,912	39.6
9 地方特例交付金				7,557	14,069	117.2
10 地方交付税	2,012,475			2,007,212	6,032,162	76.4
11 交通安全対策特別交付金				3,649	3,649	45.6
12 分担金及び負担金	31,187	27,944	27,464	28,635	169,298	40.7
13 使用料及び手数料	32,724	29,241	38,105	31,084	179,270	45.9
14 国庫支出金	231,414	70,511	375,551	275,859	1,301,265	37.0
15 県支出金	21	92,551	69,130	301	166,489	6.8
16 財産収入	3,811	144	705	3,743	10,863	18.1
17 寄附金	1,982	1,565	803	1,460	6,120	42.5
18 繰入金				20,208	20,208	1.4
19 繰越金	736,974				736,974	157.6
20 諸収入	9,292	32,375	46,340	13,688	159,473	63.9
22 市債					16,800	0.5
合計	4,373,789	757,817	945,918	3,130,365	12,541,949	46.9

## 〈歳出〉

(単位：千円、%)

区分 款別	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1 議会費	31,460	11,094	19,227	12,459	121,296	54.2
2 総務費	270,712	234,548	195,524	196,253	1,108,093	40.9
3 民生費	949,381	468,033	520,164	892,522	3,641,667	37.8
4 衛生費	159,185	96,107	75,410	166,953	698,150	37.6
5 農林水産業費	78,502	39,244	46,448	43,240	277,708	16.2
6 商工費	40,728	19,690	42,080	25,913	165,037	43.7
7 土木費	161,125	105,851	116,881	257,129	716,916	24.4
8 消防費	143,946	18,545	4,866	169,760	474,091	28.6
9 教育費	224,576	468,468	142,224	181,269	1,183,737	42.3
10 災害復旧費		1,160	1,937	3,978	7,075	19.6
11 公債費			17,473	1,352,952	1,370,425	49.4
13 予備費						
合計	2,059,615	1,462,740	1,182,234	3,302,428	9,764,195	36.6

## 平成26年度 税の徴収状況

平成26年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,515,627	1,545,535	797,183	52.6	51.6
		滞納繰越分	27,608	191,616	19,115	69.2	10.0
	法人市民税	現年課税分	483,600	312,645	324,829	67.2	103.9
		滞納繰越分	1	8,484	80	8,000.0	0.9
	固定資産税	現年課税分	2,245,055	2,384,422	1,663,721	74.1	69.8
		滞納繰越分	40,538	536,201	19,846	49.0	3.7
	交付金	現年課税分	138,252	138,252	138,252	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	135,350	147,509	137,458	101.6	93.2
		滞納繰越分	2,788	14,209	1,866	66.9	13.1
	市たばこ税	現年課税分	347,826	180,189	180,188	51.8	100.0
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	5,825	5,825	62.6	100.0
		滞納繰越分	1	15,586			
合 計	現年課税分	4,875,010	4,714,377	3,247,456	66.6	68.9	
	滞納繰越分	70,936	766,096	40,907	57.7	5.3	
	計	4,945,946	5,480,473	3,288,363	66.5	60.0	

## 平成25年度 税の徴収実績

平成25年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,525,691	1,528,250	763,665	50.1	50.0
		滞納繰越分	21,860	202,704	17,543	80.3	8.7
	法人市民税	現年課税分	450,000	328,541	336,339	74.7	102.4
		滞納繰越分	1	9,111	384	38,400.0	4.2
	固定資産税	現年課税分	2,263,000	2,338,633	1,602,242	70.8	68.5
		滞納繰越分	41,867	537,514	14,881	35.5	2.8
	交付金	現年課税分	109,545	109,545	109,545	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	134,749	143,283	134,313	99.7	93.7
		滞納繰越分	2,696	14,703	1,565	58.0	10.6
	市たばこ税	現年課税分	300,000	183,968	183,960	61.3	100.0
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	6,455	6,172	66.4	95.6
		滞納繰越分	1	15,586			
合 計	現年課税分	4,792,285	4,638,675	3,136,236	65.4	67.6	
	滞納繰越分	66,425	779,618	34,373	51.7	4.4	
	計	4,858,710	5,418,293	3,170,609	65.3	58.5	

## 平成26年度 特別会計収支状況（繰越分を含む）

（予算現額及び収支）

平成26年9月30日現在

### 1. 国民健康保険事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	7,218,448	2,878,703	39.9 %
歳出	7,218,448	3,009,334	41.7 %

### 2. 後期高齢者医療事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	535,746	161,649	30.2 %
歳出	535,746	108,001	20.2 %

### 3. 介護保険事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	5,281,327	2,537,682	48.1 %
歳出	5,281,327	2,150,033	40.7 %

### 4. 簡易水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	218,614	31,206	14.3 %
歳出	218,614	68,487	31.3 %

### 5. 公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	673,662	143,249	21.3 %
歳出	673,662	231,401	34.3 %

### 6. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	604,845	83,806	13.9 %
歳出	604,845	247,584	40.9 %

### 7. 地域生活排水処理事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	131,682	20,945	15.9 %
歳出	131,682	41,854	31.8 %

### 8. 農業集落排水事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	396,709	35,422	8.9 %
歳出	396,709	164,495	41.5 %

### 9. 特別養護老人ホーム特別会計

（単位：千円）

区 分	予算現額 A	収支額 B	B / A
歳入	683,242	209,950	30.7 %
歳出	683,242	310,587	45.5 %

# 地方債現在高調べ

平成26年9月30日現在  
(単位：千円)

会 計 別	平成25年度末 未償還元金A	平成26年度支出見込状況			平成26年度 借入予定額 (繰越を含む) C <small>上段：現年度 下段：繰越</small>	差引現在高 A-B+C	備 考
		元 金B	利 子	計			
一般会計	27,898,907	2,441,520	329,899	2,771,419	2,641,100 1,071,100	29,169,587	
簡易水道事業特別会計	1,454,383	47,825	26,700	74,525	25,900	1,432,458	
公共下水道事業特別会計	4,184,431	218,033	72,810	290,843	78,000	4,044,398	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	3,976,733	241,878	74,837	316,715	140,000 21,000	3,895,855	
地域生活排水処理事業特別会計	330,836	10,097	6,392	16,489	39,500	360,239	
農業集落排水事業特別会計	2,903,479	175,635	51,275	226,910	68,000	2,795,844	
特別養護老人ホーム特別会計	918,654	66,622	16,526	83,148		852,032	
合 計	41,667,423	3,201,610	578,439	3,780,049	4,084,600	42,550,413	

※平成26年度借入予定額には平成25年度からの繰越分を含む

### 3.市有財産の状況

#### (1) 土地及び建物

平成26年9月30日現在

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	15,925.55	4,998.23		
総合支所等	33,590.51	8,933.09		
公共 用 財 産	学 校	409,219.56	184,953.24	
	公営住宅	239,055.15	80,342.33	
	公 園	323,931.68	621.93	
	その他	924,102.78	214,670.67	830,558.87
山 林			13,188,667.80	
合 計	1,945,825.23	494,519.49	14,019,226.67	6,820.77

#### (2) 物権

区 分	面 積
温泉権	45.25 ㎡

#### (3) 有価証券

区 分	額 面
株券	875 千円
大牟田リサイクル	1,150 千円

#### (4) 基金

(単位：千円)

区 分			H25.9.30現在	H26.9.30現在		
財政調整基金		災害復旧、地方債の繰上償還及び財源不足補てん	5,621,652	6,327,260		
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	2,526,095	2,529,408		
特定 目的 基金	取崩 型 積立 型	庁舎建設基金	新庁舎の建設資金	909,141	911,251	
		ジュニアスポーツ育成ゆうり基金	ジュニアスポーツの振興	2,226	1,987	
		環境整備基金	環境保全整備	595,424	724,333	
		振興小川基金	地域振興	918,838	920,960	
		企業誘致促進基金	企業誘致の促進及び産業の振興	275,000	305,343	
		学校教育施設整備基金	学校教育施設の整備	0	6,000	
		奨学基金	現金	奨学資金の現金	31,265	51,854
			貸付	奨学資金の貸付	280,254	288,759
		教育振興基金	現金	教育の振興	77,255	71,434
			貸付	教育振興基金奨学資金の貸付	13,829	14,712
小 計			2,809,149	2,993,162		
土地 開発 基金	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	255,764	646,539		
	土地	基金で取得している面積を表示(単位：㎡)	511,825.65	511,825.65		
	貸付金	土地開発公社へ貸付	1,780,000	1,390,000		
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	43,288	43,291		
介護給付費準備基金		介護保険の健全かつ円滑な運営	22,211	14,188		
特別養護老人ホームつまごめ荘財政調整基金		つまごめ荘の財政の健全運営	47,063	2		
合 計			11,325,222	12,553,850		

**(5) 出資による権利**

(単位：千円)

区 分	金 額
菊池森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社設立出資金	180
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	1,000
熊本県農業後継者育成基金出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
(有)ファームきくち出資金	50,000
(有)きくち観光物産館設立出資金	5,200
七城町特産品センター出資金	65,200
七城町振興公社出資金	68,000
七城町銘柄米センター出資金	80,000
旭志ふれあいセンター出資金	15,300
有朋の里洒水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
熊本県農地管理公社出捐金	916
熊本県中小企業振興公社出捐金	300
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
熊本県暴力追放協議会出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団設立出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構設立出捐金	102
ふるさとの川モデル事業出捐金	1,000
熊本県雇用環境整備協会出捐金	6,700
熊本テクノポリスバイオ研究開発出捐金	34,000
熊本テクノポリス技術開発基金による 債務保証事業への出捐金	33,312
熊本テクノポリス技術開発基金による 人材育成証事業への出捐金	14,800
熊本県環境整備事業団出捐金	30
地方公営企業等金融機構への出資金	3,700
計	471,903

**(6) 物品**

区 分	台数
文化・教育用品	1
車両運搬具類	257
工具・器具類	15
機械・装置類	491
家具・収納類	55
文化・体育用品類	162
倉庫・施設類	13
その他重要備品	4

※50万円以上を記載

## 4. 住民の負担状況

### 年度別人口・世帯数

(単位：人)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
人 口	51,272	51,355	50,884	50,478
世 帯 数	18,050	18,383	18,440	18,495

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

### 市税の負担状況（現年課税分）

平成26年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	調 定 額				
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
住 民 の 税 負 担	市民税 (法人を除く)	1,452,216	1,548,420	1,528,250	1,545,535
	1世帯あたり	80	84	83	84
	1人あたり	28	30	30	31
	固定資産 (交付金等を除く)	2,436,635	2,334,247	2,338,633	2,384,422
	1世帯あたり	135	127	127	129
	1人あたり	48	45	46	47
	軽自動車税	136,850	140,003	143,283	147,509
	1世帯あたり	8	8	8	8
	1人あたり	3	3	3	3
	平均負担	4,025,701	4,022,670	4,010,166	4,077,466
	一世帯当たり	223	219	217	220
	一人当たり	79	78	79	81

※ 平均負担は端数調整により合計と一致しません。

### 1人あたりの借金（地方債）残高

平成26年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
地方債現在高	26,709,940	27,299,324	27,898,907	29,169,587
1人あたり	513	520	557	578

## 5. 平成25年度決算状況

### 平成25年度 一般会計決算の概況

#### 1 決算規模

歳入 271億58百万円 (前年度259億53百万円 対前年12億5百万円の増)

歳出 257億21百万円 (前年度242億6百万円 対前年15億15百万円の増)

#### 2 決算収支

実質収支 13億16百万円の黒字

H23：純繰越金 7億48百万円 15億48百万円から8億円の積立を実施

H24：純繰越金 6億38百万円 14億38百万円から8億円の積立を実施

H25：純繰越金 6億16百万円 13億16百万円から7億円の積立を実施

#### 3 歳入

市税 49億86百万円 (前年度49億38百万円 1.0%の増)

《徴収率 現年分97.9% (前年度97.5%) 滞納繰越分8.5% (前年度10.1%)  
合計 86.0% (前年度86.1%)》

地方交付税 93億27百万円 (前年度95億27百万円 2.1%の減)

うち普通交付税 81億47百万円 (前年度80億64百万円 1.0%の増)

地方債 臨時財政対策債 5億円 (前年度10億円 50.0%の減)

その他 24億65百万円 (前年度20億13百万円 22.5%の増)

合計 29億65百万円 (前年度30億13百万円 1.6%の減)

繰入金 1億55百万円 (前年度1億94百万円 20.1%の減)

国庫支出金 44億81百万円 (前年度33億60百万円 33.4%の増)

都道府県支出金 21億5百万円 (前年度18億57百万円 13.4%の増)

#### 4 歳出

人件費 37億80百万円 (前年度37億83百万円 0.1%の減)

扶助費 51億91百万円 (前年度50億19百万円 3.4%の増)

公債費 26億91百万円 (前年度27億76百万円 3.1%の減)

補助費等 22億85百万円 (前年度22億42百万円 1.9%の増)

繰出金 27億1百万円 (前年度27億77百万円 2.7%の減)

《国保事業 4億97百万円 後期高齢事業 8億46百万円

介護保険事業 7億55百万円 簡易水道事業 83百万円

下水道事業 5億13百万円 特別養護老人ホーム事業 4百万円》



普通建設事業	53億5百万円	(前年度34億57百万円	53.5%の増)
うち補助事業	25億28百万円	(前年度13億27百万円	90.5%の増)
うち単独事業	27億77百万円	(前年度21億30百万円	30.4%の増)
※単独事業には県営事業負担金を含む			

## 5 財政指標

経常収支比率	93.2%	(前年度91.7%	1.5ポイントの増)	
公債費負担比率	14.7%	(前年度15.0%	0.3ポイントの減)	
実質公債費比率(単年度)	7.9%	(前年度9.0%	1.1ポイントの減)	
	(3カ年平均)	8.8%	(前年度9.6%	0.8ポイントの減)

## 6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高	278億99百万円	(前年度272億99百万円	2.2%の増)
債務負担行為に基づく支出予定額	11億25百万円	(前年度12億70百万円	11.4%減)

積立金現在高	111億44百万円	(前年度101億93百万円	9.3%の増)
うち財政調整基金	56億27百万円	(前年度48億21百万円	16.7%の増)
うち減債基金	25億29百万円	(前年度25億26百万円	0.1%の増)
うち特定目的基金	29億88百万円	(前年度28億46百万円	5.0%の増)

## 7 中期財政計画

菊池市総合計画後期基本計画(平成22年度～平成26年度)、新市建設計画、全庁的な事業の見直しと計画の有効性の検討や、公会計の整備とあわせた公共施設のあり方の検討などで、より精度を高めた中長期財政計画の策定に努める。

## 8 財政健全化の取組

平成25年度決算で見ると雇用情勢は依然として厳しい状況を呈しているが、税収では個人所得は僅かであるが回復傾向である。しかし、平成27年度には、普通交付税優遇措置の期限を迎え、一本算定と合併算定替えの差額が平成26年度算定分では約17億7千万円と大きな開きがあり、交付税の大幅な減額が懸念される。そのため、よりいっそうの行財政改革が必要であり、現在実施している、行政評価により成果重視型の行政運営を行うことが重要となる。

また、自主財源である税収の確保の観点からは、若者世代の雇用創出の場の確保と住民の定住化促進のため、企業誘致を推し進めることが重要である。平成25年度の状況としては、過去最高の新設3件、増設5件であった。今後も引き続き熊本県大阪事務所への職員派遣を行い、誘致活動を強化していく。

## 9 主な課題

本市の主な課題については、次のとおり。

- 交付税の優遇措置（合併算定替影響額約17億7千万円（H26年度算定分））期間の終了
- 施設の老朽化に伴う施設改修費の増大（施設の統廃合）
- 市税徴収率の向上
- 少子化（生産年齢人口の減）に伴う税収の減
- 高齢化に伴う社会保障費の増
- 国保加入者の医療費増大等に伴う一般会計からの繰出金の増
- 介護給付の増加に伴う一般会計からの繰出金の増
- 生産年齢世代の雇用創出と定住化促進
- 新市建設計画に係る普通建設事業の展開及び新発債（合併特例債等）の償還

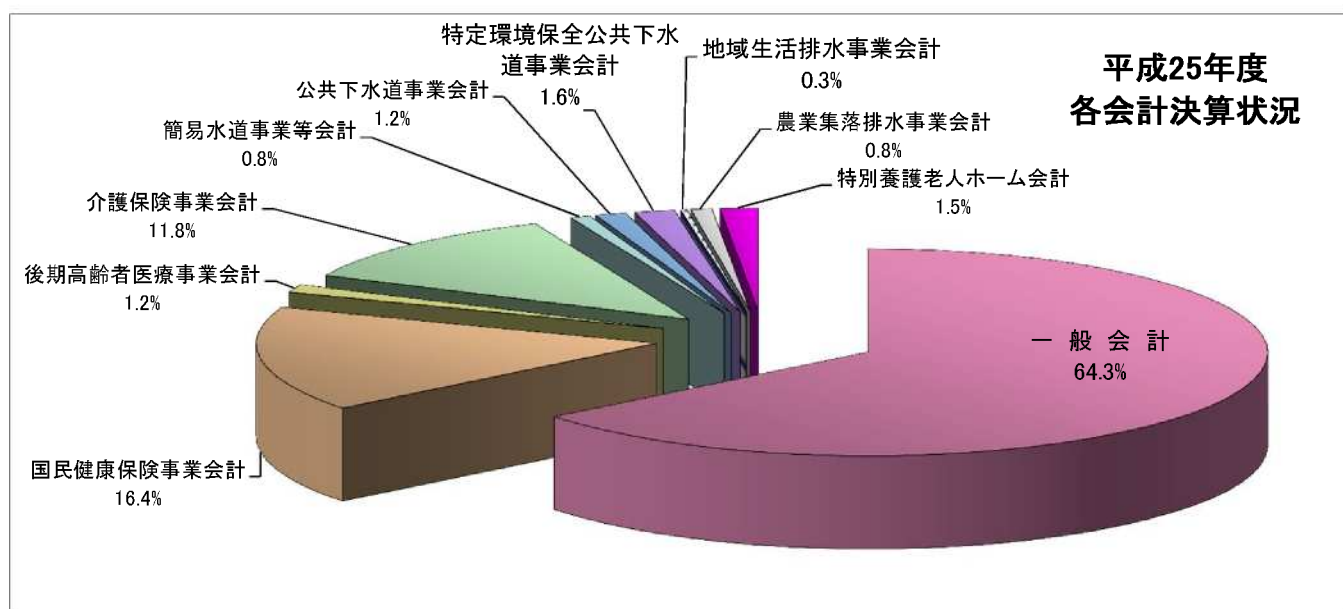
# 平成25年度 各会計別決算状況

平成26年5月31日現在

(単位：千円)

会計の種類別	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備 考	
一 般 会 計	27,912,852	27,158,080	25,721,106	1,436,974	92.1		
特別会計	国民健康保険事業会計	7,113,575	7,244,903	7,100,606	144,297	99.8	一般会計 繰入金 420,496
	後期高齢者医療事業会計	519,707	516,922	515,438	1,484	99.2	// 181,231
	介護保険事業会計	5,127,539	5,148,555	5,049,625	98,930	98.5	// 701,053
	簡易水道事業等会計	342,529	337,384	337,384	0	98.5	// 83,272
	公共下水道事業会計	534,486	527,843	527,843	0	98.8	// 122,398
	特定環境保全公共下水道 事業会計	698,337	648,884	647,786	1,098	92.8	// 168,374
	地域生活排水事業会計	115,170	109,283	109,282	1	94.9	// 19,083
	農業集落排水事業会計	366,184	357,635	357,635	0	97.7	// 203,059
	特別養護老人ホーム会計	663,957	654,605	654,605	0	98.6	// 3,868
計	43,394,336	42,704,094	41,021,310	1,682,784	94.5	// 1,902,834	
純 計	43,394,336	40,801,260	39,118,476	1,682,784	90.1		

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません。



## 平成25年度 一般会計決算状況(繰越額を含む)

平成26年5月31日現在

(単位：千円)

歳 入				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	収入済額 B	B/A (%)
1 市税	4,803,088	17.2	4,985,750	103.8
2 地方譲与税	320,809	1.1	320,808	100.0
3 利子割交付金	8,405		8,405	100.0
4 配当割交付金	4,000		8,163	204.1
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000		1,649	164.9
6 地方消費税交付金	493,090	1.8	493,090	100.0
7 ゴルフ場利用税	29,138	0.1	29,139	100.0
8 自動車取得税交付金	57,476	0.2	57,476	100.0
9 地方特例交付金	13,717		13,717	100.0
10 地方交付税	8,659,372	31.0	9,326,822	107.7
11 交通安全対策特別交付金	8,093		8,093	100.0
12 分担金及び負担金	441,536	1.6	445,563	100.9
13 使用料及び手数料	390,155	1.4	404,909	103.8
14 国庫支出金	4,707,188	16.9	4,480,987	95.2
15 県支出金	2,227,809	8.0	2,104,580	94.5
16 財産収入	73,263	0.3	66,942	91.4
17 寄附金	10,925		12,093	110.7
18 繰入金	166,548	0.6	154,768	92.9
19 繰越金	947,298	3.4	947,298	100.0
20 諸収入	312,442	1.1	322,229	103.1
21 市債	4,237,500	15.2	2,965,600	70.0
歳入合計	27,912,852	100.0	27,158,081	97.3

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

歳 出				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	支出済額 B	B/A (%)
1 議会費	228,862	0.8	225,774	98.7
2 総務費	2,223,909	8.0	2,169,260	97.5
3 民生費	8,720,313	31.2	8,496,148	97.4
4 衛生費	1,903,748	6.8	1,825,339	95.9
5 農林水産業費	1,703,392	6.1	1,629,083	95.6
6 商工費	368,123	1.3	362,956	98.6
7 土木費	3,830,541	13.7	3,296,424	86.1
8 消防費	1,757,374	6.3	1,269,867	72.3
9 教育費	4,064,138	14.6	3,365,112	82.8
10 災害復旧費	415,786	1.5	389,942	93.8
11 公債費	2,691,631	9.6	2,691,201	100.0
12 諸支出金				
13 予備費	5,035			
歳出合計	27,912,852	100.0	25,721,106	92.1

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

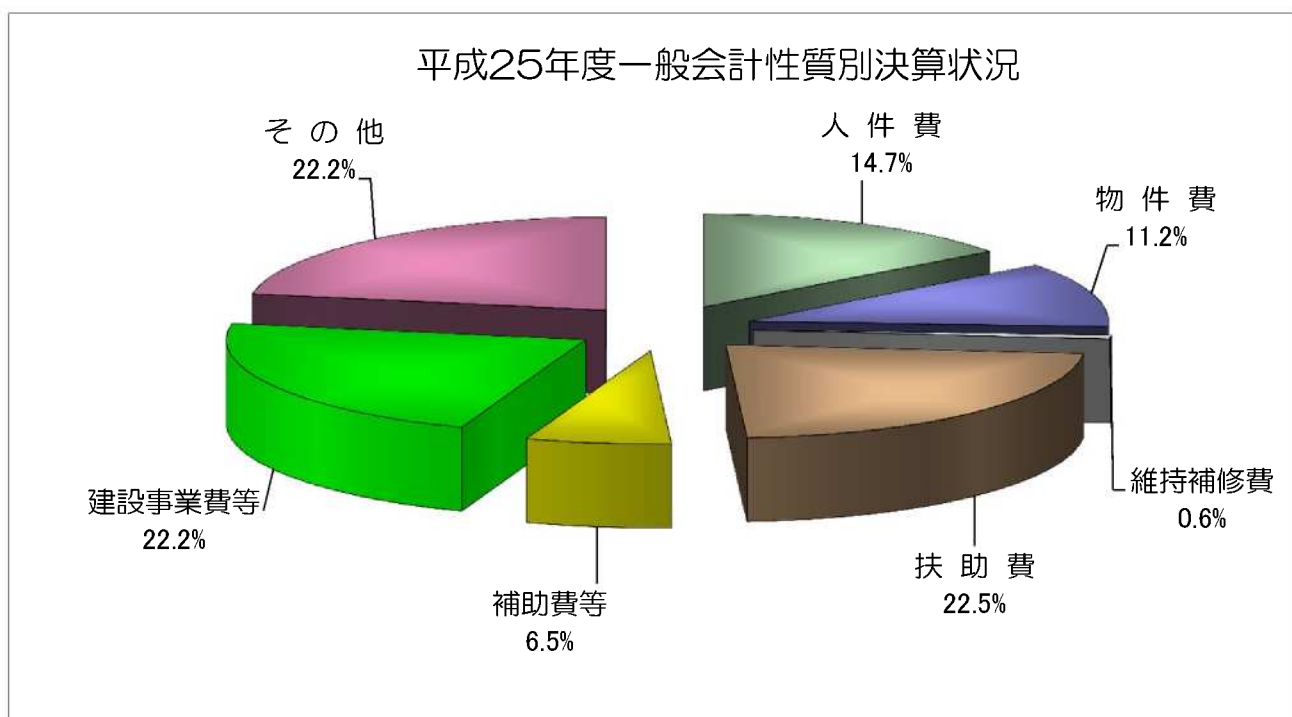
# 平成25年度 一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

平成26年5月31日現在

(単位：千円)

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補助費等	建設事業費等	そ の 他	支出済額
1.議 会 費	207,060	13,865			4,259			225,184
2.総 務 費	1,517,523	452,040	12,552		122,070	57,187	13,316	2,174,688
3.民 生 費	461,571	259,631	2,067	5,147,443	335,402	328,393	2,103,858	8,638,365
4.衛 生 費	171,525	871,910	1,452	5,494	424,542	16,468	265,229	1,756,620
5.労 働 費		12,831			4			12,835
6.農林水産業費	291,277	91,299	430	605,905		319,169	203,059	1,511,139
7.商 工 費	91,675	74,755	956		115,362	24,023	48,850	355,621
8.土 木 費	230,493	214,288	103,793		13,715	2,443,304	291,402	3,296,995
9.消 防 費	59,022	65,016	1,212		561,855	602,796		1,289,901
10.教 育 費	749,578	827,818	37,157	38,123	101,709	1,513,921	93,903	3,362,209
11.災害復旧費						406,348		406,348
12.公 債 費							2,691,201	2,691,201
13.諸支出金								
14.予 備 費								
合 計	3,779,724	2,883,453	159,619	5,796,965	1,678,918	5,711,609	5,710,818	25,721,106
構成割合 (%)	14.7	11.2	0.6	22.5	6.5	22.2	22.2	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません  
 ※決算統計の作成要領により作成しています



# 平成25年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

平成26年5月31日現在

（単位：千円、％）

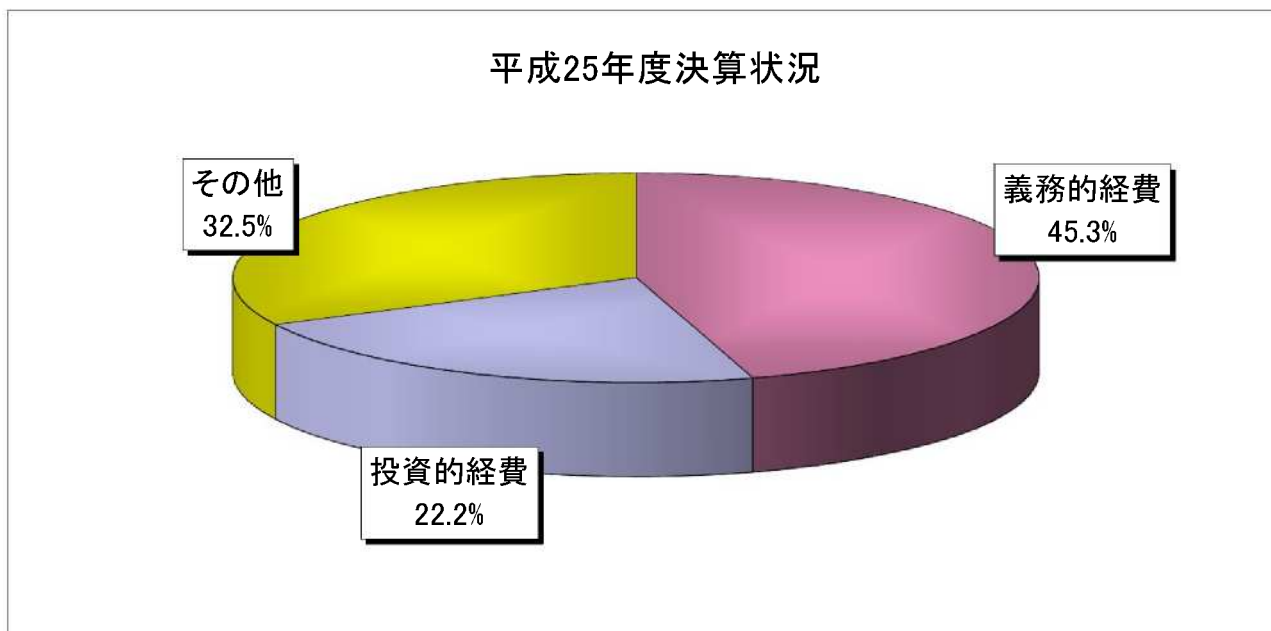
項目	金額	構成比	項目	H25決算額 (A)	構成比	H24決算額 (B)	比較(A)-(B)
義務的経費	11,661,985	45.3	人件費	3,779,724	14.7	3,782,550	△ 2,826
			扶助費	5,191,060	20.2	5,018,971	172,089
			公債費	2,691,201	10.5	2,776,412	△ 85,211
投資的経費	5,711,609	22.2	補助事業費	2,528,333	9.8	1,326,836	1,201,497
			単独事業費	2,776,928	10.8	2,130,306	646,622
			災害復旧費	406,348	1.6	845,890	△ 439,542
その他	8,347,512	32.5	物件費	2,883,453	11.2	2,864,190	19,263
			補助費等	2,284,823	8.9	2,242,414	42,409
			その他	3,179,236	12.4	3,218,432	△ 39,196
合 計				25,721,106	100.0	24,206,001	1,515,105

※単独事業：単独事業+県営事業負担金+受託事業（単独）+同級他団体施行事業負担金

※補助事業：補助事業+国直轄事業負担金+受託事業（補助）

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

※決算統計の作成要領により作成しています



# 平成25年度 一般会計による主な投資的経費の内訳(繰越事業含む)

平成26年5月31日現在  
(単位：千円)

番 号	事 業 名 称	事 業 費
1	給食施設整備事業	712,905
2	防災行政無線デジタル整備事業	570,113
3	朝日東団地建替事業	318,452
4	追加経済対策事業(舗装補修)	261,746
5	地域交流センター整備事業	237,312
6	小学校空調整備事業	203,818
7	安心こども基金特別対策事業	200,905
8	道路維持整備事業	187,396
9	川辺工業団地アクセス道路整備事業	167,318
10	公営住宅ストック総合改善事業	141,132
11	生活、雨水排水路整備事業	129,997
12	田島住吉線整備事業	127,188
13	中学校営繕工事	89,688
14	市民会館費	88,540
15	菊之池保育園園舎改修事業	84,678
16	北岸線外公園外周道路整備事業	83,928
17	妻越泗水線道路改良事業	82,938
18	小学校営繕工事	74,858
19	隈府中央地区都市再生整備計画事業	65,841
20	伊坂小ヶ原線道路改良事業	64,465
21	川辺テクノパーク線改良工事	61,968
22	泗水中央線道路改良事業	57,461
23	泗水地区公園整備事業	54,929
24	高永団地線道路改良事業	54,014
25	妻越合志川線改良事業	52,842
26	橋りょう修繕整備事業	46,075
27	中学校空調整備事業	44,468
28	団体営基盤整備促進事業(菊池堰地区)	44,100
29	農業水利施設保全合理化事業	43,162
30	伊倉黒仁田線道路改良事業	41,385
31	富納永線改良事業	37,953
32	林道維持事業	34,555
33	農道整備事業	33,734
34	菊池公園施設整備事業	32,979
35	県営花房中部(2期地区)畑地帯総合整備事業	29,171
36	農業基盤整備促進事業(定率助成)	28,019
37	単県事業負担金経費	25,725
38	前川公園水辺整備事業	25,717
39	消防施設整備事業	25,575
40	鴨川公園改修事業	24,622
41	上木庭陣床線道路改良事業	24,148

番 号	事 業 名 称	事 業 費
42	緑の産業再生プロジェクト促進事業	23,576
43	庁舎管理費	22,650
44	田吹富の原線道路改良事業	20,915
45	土地基盤整備事業償還助成事業	19,034
46	七坪小楠野線道路改良事業	18,463
47	袈裟尾堀切線道路改良事業	17,972
48	老人福祉センター運営事業	17,800
49	古川伊倉線改良事業	17,752
50	巨甲森線改良事業	17,105
51	新エネルギー対策事業	15,810
52	迫田川改修事業	15,399
53	菊池東部2期地区中山間地域総合整備事業	15,033
54	上高江久米線外道路改良事業	14,368
55	隣保館大規模修繕事業	13,934
56	観光施設整備事業	13,623
57	庁舎等整備事業	13,210
58	体育施設整備事業	11,403
59	永富の原線道路改良事業	10,570
60	交通安全施設整備事業	10,058
61	観光施設整備事業（泗水孔子公園）	9,440
62	戸城渡打4号線改良事業	9,396
63	蘇崎田島第二線改良事業	8,320
64	物産館施設整備事業	8,169
65	農業農村整備推進交付金特認事業	7,638
66	道路維持管理経費	7,573
67	市民広場再整備事業	6,764
68	林業振興事業	6,560
69	単県事業負担金経費	6,400
70	間所板井線道路改良事業	5,565
71	庁舎施設整備事業（本庁）	5,513
72	狭あい道路整備事業	5,489
73	再生可能エネルギー等導入推進事業	5,000
74	その他投資的経費	188,939
合 計		5,305,261

※災害復旧事業費は除いています。



平成25年度 事業に対する起債額調べ

(単位:千円)

事業名	起債額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
<b>公営住宅建設事業</b>	223,500				
朝日東団地建替事業(繰越事業)	223,500	財政融資	1.000%	20年	3年
<b>災害復旧事業債</b>	78,900				
現年発生補助災害復旧事業(繰越事業)	78,900	財政融資	0.400%	10年	2年
<b>合併特例事業債</b>	2,273,900				
小学校空調設置事業(繰越事業)	40,500	銀行等引受	0.325%	10年	2年
中学校空調設置事業(繰越事業)	8,500	銀行等引受	0.325%	10年	2年
橋りょう修繕整備事業(繰越事業)	7,400	銀行等引受	0.325%	10年	2年
舗装補修整備事業(七城・旭志・泗水)(繰越事業)	118,800	銀行等引受	0.325%	10年	2年
都市再生整備計画事業(限府中央地区)(繰越事業)	29,900	銀行等引受	0.325%	10年	2年
泗水地区公園整備事業(繰越事業)	32,800	銀行等引受	0.325%	10年	2年
中学校グラウンド整備事業(中学校営繕工事)(繰越事業)	60,400	銀行等引受	0.325%	10年	2年
道路整備事業(繰越事業)	324,400	銀行等引受	0.517%	15年	3年
地域交流センター整備事業(繰越事業)	138,400	銀行等引受	0.725%	15年	2年
学校給食施設整備事業(繰越事業)	563,500	銀行等引受	0.559%	20年	3年
防災施設整備事業	15,800	銀行等引受	0.238%	5年	なし
菊之池保育園舎改修事業	54,600	銀行等引受	0.308%	10年	2年
道路整備事業(維持・生活雨水排水路分)	208,100	銀行等引受	0.308%	10年	2年
橋りょう修繕整備事業	10,100	銀行等引受	0.308%	10年	2年
七城公園整備事業	64,500	銀行等引受	0.308%	10年	2年
市民会館改修工事	84,100	銀行等引受	0.308%	10年	2年
道路整備事業(新設改良分)	471,000	銀行等引受	0.496%	15年	3年
庁舎等整備事業	12,500	銀行等引受	0.600%	20年	3年
学校給食施設整備事業	28,600	銀行等引受	0.600%	20年	3年
<b>臨時財政対策債</b>	500,000				
臨時財政対策債	500,000	銀行等引受	0.535%	20年	3年
<b>一般会計 計</b>	<b>3,076,300</b>				
<b>簡易水道事業債</b>	110,400				
旭志北部・龍門簡易水道事業	110,400	財政融資	1.400%	30年	5年
<b>下水道事業債</b>	320,600				
公共下水道事業	11,800	財政融資	1.400%	30年	5年
// (特別措置分)	17,000	銀行等引受	0.609%	20年	3年
特定環境保全公共下水道事業	21,500	財政融資	1.400%	30年	5年
// (繰越事業分)	75,700	機構	1.400%	30年	5年
// (資本費平準化債)	100,000	銀行等引受	0.579%	20年	3年
特定地域生活排水処理事業	24,600	財政融資	1.400%	28年	5年
農業集落排水施設整備事業(資本費平準化債)	70,000	銀行等引受	0.579%	20年	3年

※繰越事業に係る財政融資の起債額は、前年度の前借分と翌年度の本借分を合算した額



## 6.財政用語解説

### 【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

### 【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算額）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額であり、いわゆる発生主義の要素を加味して財政収支の結果をとらえたものである。

これは、当該年度に属すべき収入と支出の実質的な差額いわば地方公共団体の純剰余または純損失を意味するものであり、財政運営の状況を判断するポイントとなる。

### 【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

### 【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

実質単年度収支は、単年度収支に当該年度に措置された黒字要素（財政調整基金積立金、繰上償還）または赤字要素（積立金取崩）を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようになったか検証するものである。

### 【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。実質収支が黒字の場合の比率は正数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5％程度が望ましいといえる。

### 【経常収支比率】

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税、普通交付税等を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

都市では

75%～80%未満	妥当である	80%以上	弾力性を失いつつある
-----------	-------	-------	------------

### 【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金－市町村民税所得割における税源移譲相当額の25%）×100／75＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税＋臨時財政対策債発行可能額

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

### 【公債費負担比率】

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源等}}{\text{一般財源等総額}} \times 100\%$$

公債費負担比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利息にかかるものも含まれる。15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

### 【実質公債費比率】

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\begin{array}{l} \text{(元利償還金+公営企業元利償還金への一般会計繰出金)} \\ - \text{(元利償還金等の特定財源+普通交付税の基準財政需要額算入公債費)} \end{array}}{\text{標準財政規模-普通交付税の基準財政需要額算入公債費}}$$

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

- 18%以上の団体・・・公債費負担適正化計画の策定を前提に一般的な許可基準により許可
- 25%以上の団体・・・一般単独事業債等の起債が制限

### 【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

### 【基準財政収入額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。

### 【基準財政需要額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

### 【自主財源と依存財源】

自主財源とは、地方公共団体が自らの権限で収入しうるものを指し、依存財源とは、国や県の意思決定に基づき収入されるものをいう。

- ※自主財源・・・地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料  
財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入
- ※依存財源・・・地方譲与税、地方交付税、国県支出金、地方債

### 【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

### 【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。

### 【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

### 【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りるお金である。

### 【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

### 【自動車重量譲与税】

自動車重量譲与税法は国税として昭和46年12月1日から施行され、その収入の1/3に相当する額が自動車重量譲与税として市町村に譲与されます。

その目的は、市町村の道路整備（新設、改良、維持等）に関する費用に充てるためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分される。

譲与時期は6月・11月・3月である。

### 【地方揮発油譲与税】

地方揮発油譲与税は、地方揮発油税法（昭和三十年法律第百四号）の規定による地方揮発油税の収入額に相当する額とし、都道府県及び市町村（特別区を含む。以下同じ。）に対して譲与するものとする。

地方揮発油譲与税の百分の四十二に相当する額は、市町村に対し、道路台帳に記載されている市町村道で各市町村が管理するもの（当該市町村がその管理について経費を負担しないものその他総務省令で定めるものを除く。）の延長及び面積にあん分して譲与するものとする。交付時期は6月・11月・3月である。

### 【利子割交付金】

昭和62年度税制改革に伴い、都道府県民税に利子割が創設された。利子等並びに金融類似商品の収益に対して5%の利子課税がされる。利子割総額の2/5相当額を都道府県とし、3/5相当額が市町村に交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

### 【地方消費税交付金】

地方消費税交付金は都道府県税として平成9年4月1日から施行され、税率については消費税額の17/63であり、消費税率で換算すると1.7%となる。

都道府県において清算を行った金額の1/2に相当する額が市町村に交付される。地方分権の推進・社会保障の充実等のための地方財源の確保を目的としている。

交付基準は市町村の人口（国調）と従業者数（事業統計）で按分して交付される。

交付時期は6月・9月・12月・3月である。

### 【ゴルフ場利用税交付金】

都道府県税が、消費税導入に伴い課税対象施設をゴルフ場のみとし、ゴルフ場利用税と改められた。その目的は、ゴルフ場周辺の道路整備・雨水による流出土砂整理等の財政需要の増加に対応するためである。

標準税率は、800円/1人であり、制限税率は、1,200円/1人である。

交付基準は道府県が収納したゴルフ場利用税額の7/10で交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

### 【自動車取得税交付金】

自動車取得税は、都道府県が道路に関する費用に充てるため自動車の取得者に対して課税する目的税である。課税標準は取得価格であり、自家用の自動車は3/100、営業用の自動車及び軽自動車は2/100の税率である。

道府県は、市町村の道路財源強化のため、自動車取得税額に95%を乗じた額の7/10相当額を市町村に交付する。

交付基準は、市町村道の延長及び面積に按分して交付される。

交付時期は、8月・12月・3月である。

### 【交通安全対策特別交付金】

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の反則金の収入相当額等から取り扱い手数料等を控除した額を、地方公共団体における道路交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるために、国から地方公共団体に対して交付される。

交付基準は、当該団体の過去2年間の交通事故（人身）発生件数と人口集中地区人口等を用いて、都道府県、指定市、市町村の別に算定・配分される。

充当事業は、単独事業で、歩道・横断歩道・道路標識・さく・街灯・自転車道路・歩行者専用道路・道路情報提供装置等の設置及び管理に要する経費に充てるものである。

交付時期は、9月・3月である。